

## 令和 5 (2023) 年度福島茨城栃木県境地域ニホンジカ生息状況調査業務仕様書

### 1 適用範囲

本書は、福島茨城栃木連携捕獲協議会（以下「甲」という。）が発注するニホンジカ生息状況調査業務を受託するもの（以下「乙」という。）の業務について、必要な事項を定めるものである。

### 2 目的

福島県、茨城県、栃木県の三県境地域において、近年、新たにニホンジカの生息が確認されている。本地域は冬期の積雪が少なく、餌となる植物が豊富であることから、ニホンジカが定着した場合、農林業被害が甚大となるだけでなく、天然林等も含めた自然植生が被害を受ける可能性がある。このため、ニホンジカの生息状況調査を実施し、捕獲等の対策に取り組む上での基礎資料とする。

### 3 履行場所（別添 1）

福島県（白河市、西郷村、天栄村、棚倉町、矢祭町、塙町）

茨城県（太子町）

栃木県（大田原市、那須塩原市、那須町、那珂川町）

### 4 履行期間

契約の日から令和 6 年 3 月 19 日まで

### 5 業務内容

#### （1）打合せ

初回、とりまとめの各段階において行う。

#### （2）調査計画作成

調査工程表を作成し、甲に提出する。

また、捕獲許可や国有林入林届等、業務の遂行に必要な許可申請を行う。

#### （3）糞塊密度調査

調査区域内において甲が指定する 5 km メッシュ（第 2 次地域区画を縦横 2 等分計 4 分割した区画）34 区画について、調査を行う。

調査ルートは、原則として前年度調査と同一とする。（別添 2）

調査時期は 10 月とし、各調査ルートを調査員が踏査し、左右 1 m、計 2 m 幅の内側で見つかったニホンジカの糞塊の数を記録する。

糞塊のカウントは、調査の精度確保のため、10 粒以上／塊、10 粒未満／塊に区分し、

また、糞の新鮮度を3段階に区分する。

ニホンジカは歩きながら糞をすることも多いため、带状に糞が残り、いくつかの糞塊が重なってしまうことがある。そのため、新鮮度に留意して、1回に排出された糞と判断される塊を1塊とする。また、糞の新鮮度は、糞の表面が平滑でつやがあり、退色がないものを「新」、崩壊がはじまり形状が変化しているものを「旧」、その中間を「中」と区分する。

ニホンジカの糞塊密度調査と合わせて、イノシシの「掘起し（新）」「掘起し（旧）」「こすり痕」、「糞塊」及びカモシカの「糞塊」を同時に記録する。

調査ルートはハンディ GPS により記録しシェープファイルを作成して、電子データと合わせて成果品として提出するものとする。

踏査ルートは登山道ではないため、調査員の安全を最優先し実施することとする。調査当日に、危険箇所の発見などにより、当該ルートにより難しい場合が生じたときは、乙は調査員の判断により速やかにルートを変更する。乙は変更ルートについて、甲に変更理由を添えて事後報告することとする。

ルート F01、F02、F16、F19、F20、F21、F25、F26 については、下見時に乙が用意するセンサーカメラをルート上に各2基設置し、糞塊密度調査時に回収するものとする。

#### (4) GPS 発信器による追跡調査

調査区域内において、麻酔銃により2頭のニホンジカを捕獲し、GPS 発信器を装着し、行動範囲等の把握を目的とした個体追跡調査を行う。捕獲地域は3県11市町村の調査区域を対象とし、具体的な地域については甲と乙との協議により決定する。なお、捕獲個体の性別は問わないこととする。

捕獲にあたり、事前に乙が用意する通信機能付きセンサーカメラを捕獲候補地点周辺に6基設置し、得られるデータを参考情報とする。

GPS 発信器 (VERTEX PLUS ; 非火工品部分) 1台及びバックアップ用発信器 (LT-01) 2台は甲が購入したものを提供し、GPS 発信器 (VERTEX PLUS ; 非火工品部分) 1台は新たに乙が購入する。脱落装置付きバッテリー (火工品部分) は、装着時に乙が2個購入し、使用する。脱落装置付きバッテリーは2Dか同等以上とする。なお、未装着のGPS 発信器とバックアップ用発信器は甲に返納するものとする。装着期間中のデータ取得及び、通信会社との契約と通信料金等に係る費用は、乙が負担する。

装着した発信器から得られるデータを解析し、行動範囲や季節移動状況等の分析を行う。

#### (5) 報告書作成

本業務による調査結果をとりまとめるとともに、既存の捕獲データ等の収集整理を行った上で、考察を行う。

報告書作成に当たっては、発注者と十分に協議するものとする。

## 6 成果品

- (1) 調査報告書 3部(簡易製本)
- (2) 電子ファイル 3式(報告書オリジナルファイル、糞塊調査踏査ログシェープファイル、調査結果エクセルデータ等)

## 7 その他

現場状況等により調査の継続が困難と判断された場合は、甲乙協議の上、調査を中断することもあり得る。この場合、委託料は、出来高による精算とする。

その他、この仕様書に定めのない事項については、甲乙協議の上、決定するものとする。





別添2 糞塊密度調査ルート位置図（令和4年度）

